

公益財団法人竹田市文化振興財団
令和7年度第2回定例理事会 議事録

- 1 開催日時 令和7年9月10日（水）14時10分から15時40分まで
- 2 開催場所 竹田市総合文化ホール〈グランツたけた〉 キナーレ
- 3 出席者 理事総数 9名
- | | | | |
|------|----|--------|--------------------------------------|
| 出席理事 | 8名 | 理事長 | 岩崎哲朗 |
| | | 副理事長 | 後藤忠宏（館長） |
| | | 理事 | 兒玉誠三、古森佳代、田部朋二、
衛藤勝也、工藤智子
佐藤功、 |
| 欠席理事 | 1名 | 理事 | 小出六十志 |
| 出席監事 | 1名 | 監事 | 瀬山豊 |
| 竹田市 | 1名 | 総合政策課長 | 本田広行 |

4 議長 理事長 岩崎哲朗

5 議事録作成者 代表理事 岩崎哲朗

6 議決事項

- (1) 令和8年度自主事業ラインナップについて
- (2) 指定管理者の応募について
- (3) その他 ボランティアスタッフについて

7 報告事項

- (1) 活動報告及び今後の主な自主事業の状況について
- (2) 「竹楽」とのコラボについて
- (3) 理事の辞任について
- (4) 竹田市観光ツーリズム協会との連携について
- (5) その他 理事の辞任に伴う理事定数について

8 議事の経過の要領及びその結果

定刻、中島亜紀子事務局次長が開会を宣言し、本理事会の日程及び内容について説明した。定款の定めに従い、岩崎哲朗理事長が議長となり、本理事会が定款に定める定足数を満たしており、適法に成立した旨を告げた。

議事録署名人については、定款では議長と監事となっており、岩崎哲朗理事長、瀬山豊監事が議事録署名人となることに理事・監事全員が承認した。

岩崎哲朗議長が議事及び報告事項を審議し、理事・監事全員が承認した。

[議決事項]

(1) 令和8年度自主事業ラインナップについて

岩崎哲朗議長は(1)を上程し、伊達奈都紀班長が該当する資料に基づき説明をし、事業内容、集客方法等について議論した後、その賛否を諮ったところ、理事・監事全員承認した。

(2) 指定管理者の応募について

岩崎哲朗議長は(2)を上程し、後藤惟稔事務局長が該当する資料に基づき説明をし、内容について議論した後、その賛否を諮ったところ、理事・監事全員承認した。

(3) その他

ボランティアスタッフについて

市民ボランティアスタッフについて理事から評価及び基準を設けてはどうかと事務局に対して提案があり、その賛否を諮ったところ、理事・監事全員承認した。

[報告事項]

(1) 活動報告及び今後の主な自主事業の状況について

(1) について、定款第28条4の理事長及び副理事長の状況報告を理事長並びに副理事長の命を受け伊達奈都紀班長が代読し、活動内容を説明。理事・監事全員異議なくこれを了承した。

(2) 「竹楽」とのコラボについて

(2) について、後藤惟稔事務局長が内容を説明し、理事・監事全員異議なくこれを了承した。

(3) 理事の辞任について

(3) について、後藤惟稔事務局長が内容について説明をし、理事・監事全員異議なくこれを了承した。

(4) 竹田市観光ツーリズム協会との連携について

(4) について、後藤惟稔事務局長が内容について説明をし、理事・監事全員異議なくこれを了承した。

(5) その他

理事の辞任に伴う理事定数について

(3) の理事の辞任に係る理事定数につて、現理事会体制の理事数は報告のとおり

1名減の9名でも良いが、次期改選時には多様な意見を得るためにも以前の10名体制に出来るよう評議員に要望してもらいたいと意見があり、理事・監事全員承認した。

岩崎哲朗議長は、以上をもって議事の全部の審議及び報告を終了した旨を述べ、中島亜紀子事務局次長が15時40分に閉会を宣言した。

以上の決議を明確にするため、この議事録を作成し、議事録署名人がこれに記名押印する。

令和7年9月10日

公益財団法人竹田市文化振興財団 令和7年度第2回理事会

議長 代表理事 岩崎 哲 朗

監 事 瀬 山 豊